

宮川組合長 歐亞旅行記 (8)

官廳ダム現場での視察團一行
〔右上〕同現場での北會長一行

医療班に参加した人々の話

感じて、本当に大きな力だと感じた。

「一般的に医務職も大切だが、もっと根本的に生活の質という点で病院内の生活環境を改善することが、病院内で知られて下つてきたのだが、いゝ勉強になった」と。

留置で二十時勤務の所が、何となく、居たかと思ひます時間になったが、居たかと思ひます時間になった。

同僚、奥さんなどはもう帰つてしまつたが、

「五時半過ぎ」といわれ、謝の姿をこちらから覚えて感じて向ひのいわれを言ふことも出来なかつた。

私は社會惡を憎みます

殆ど榮養障害
 同会、皆名を匿照した一員とな
 て居た。その時、私に「おれは
 本體でたしなむが、埒つき
 初は、一番多かつた時から始め
 る」
 A 衛生主任、榮養部、皮膚病
 科、皮膚病が、一番多かったの

三川高田教宣
 部員の手記

三月十四日、三
 勞組中央委員の日
 には、金巻、
 は春公園にある勞
 働者会館に於て
 催された。

午前中の騒がれ、騒々とながな、自販店のハナレにや
 り并立と聞いて自願のものを
 手に取り、ハンカチを
 衣箱の井がなり、附近の細
 い、又交際の私の足で自
 の船にあつたものではない
 かと察してゐた。

食事をし、ヌエウとものたる
 もとあつたのだが、またの
 が、最後後取らしくはは馬鹿
 にも知れないが、私達は私達
 の級は可成り、私達は私達
 同定で、私達は私達

全國炭婦協會長 北幸子

[illegible]

福岡地方労働組合では総評の指図する八草産共

阿貝根參議の演說會への聲

を中にも、酒井・前川二人事勢
を離れ、五馬橋會館会長、酒井三
又郎と密に、スエーデンで十
午後六時より種々丘公園遊園の
湖の中に乗りこゑ、親しい交際
に留まつたと、親しい感懐をよる派
に思つたことは今も余り明
れた高老の夢がふちどり現
れ、男より狡猾の教多かりて
ここである。波説会の本根を社
の一人に告ぐ。(矢野龍渓)

一 誤入からこの話といふ感じは

語段友こと喜ぶ女奴隷、
守領守派のやうな絶対野望に
ともと思ふ。
なにか感想が出た。線が巨艦
に

本所
分会の友情
水道

喝破の友が僕におかれ、働く暇
あつたが、温かい愛を、
の一人仲間間をし、慰め
めて、二日も早く暇に復帰す
るうちに、またおぬ感が示し
快になり、また再興の気が
湧き、

酒殿に盛れる昨年、月か
に入際するのを、
職場から離れて友人、
かると水曜分会(会村分
して金曜日)と有てな
まして助成し、入
日までもその調いはほ
れており、金額は一、万
にあつたといふ。

この頃の遙かに同僚に
大天保の分会のありさ
間に報じたい。日か
快になり、また再興の気
湧き、

官吏は特別扱いか？

[illegible]

よく事だけでなく、そ握つたそのまゝの姿で起ち
て一人一人が努力しを三郎公認つ人面を伊

[illegible]

第一回 三鐵弓道大會

[illegible]

私達の代表組合公認

三喜の参内時、兩親は、平和瀝西などから、種家庭に対する我々の盛
 法政教育、阻止し得たものの、諸席を、閉鎖の保護であると考えられる
 獲得し、団協力の強大さと、今後
 の地方諸司の相違とを異なる諸議を
 確立したものと認む。然るに、
 保守系は、この問題を一懸地方
 問題とは見做さぬものとなし、
 あらゆる角度から、最後はあがき
 大憲章であることと被知れ通り
 である。この一懸問題が、再事
 實を助するものなる、軍艦絶頂

十日午後七時より舞臺で、大
 谷地分會分會長(分會中村人治
 氏)と通家族四十四名、代表羽田
 瀧田氏とが次地方通親の仲で懇
 談を開いた。

内容は、昔時通家族会代表を
 中谷に送り、忠義堂の盟とが誠
 意ある。大谷地分會長の
 通親の忠義堂を市面で誘ふ
 こと、羽田より通親が
 中谷に送られ、外部からの侵入は

通親に於ける君の権限明
 確の設置は、金以別代
 の利益代を爲すことに歸
 せり解決。

中谷より羽田は、一九三三年
 間、兩親の相違をとり、開

通親に於ける君の権限明
 確の設置は、金以別代
 の利益代を爲すことに歸
 せり解決。

選舉終了まで禁酒

ともなる。運動風は容められ喰かすたいといわれる晩酌を前に
の振舞いがなと動かぬとい止めてしまった。星秀助の後の
が、昔も今やぬ保守派のバイの晩が如何に明日の働く
の運動の内務でが、我々とならぬは、働いた儘でなてな
の立場はの様な道義の腐敗判らぬ味あへ、当分の間は、
の格に對するにである。父とならぬバイやといひのや
に思ふたへて思ふたといひ

陣中閑あり

[illegible]